

関東学院大学と株式会社 YOKOHAMA 文体 との包括連携協定を締結

関東学院大学（本部：神奈川県横浜市金沢区 学長：小山 巖也）と株式会社 YOKOHAMA 文体（本部：神奈川県横浜市中区 代表取締役社長：浅原 誠治）（以下 YOKOHAMA 文体）は、2024年12月13日（金）に地域社会の発展、人材育成等に寄与することを目的として包括的連携に関わる協定を締結しました。

関東学院大学と YOKOHAMA 文体は、今年4月に開館した横浜 BUNTAI のオープニングを記念したイベント B-Block Fes の共同実施や横浜武道館でのチャリティーイベントにおいて学生による縁日を企画・実施するなど、YOKOHAMA 文体が運営する横浜 BUNTAI および横浜武道館を中心としたエリア（YOKOHAMA B-Block）の活性化のために連携を図ってきました。今後、YOKOHAMA 文体が担当する授業「地域創生特論（関内）」（仮称）を法学部で開講するほか、B-Block Project の一環として、共同コンテンツをオープンキャンパスで提供するなど、様々な取り組みを予定しています。

協定締結により、ともに関内・関外エリアを拠点として、双方の連携をさらに強化し、以下の事項に取り組んでいく予定です。

連携及び協力に関する事項

- （1）人材の育成に関すること
- （2）地域社会の発展に関すること
- （3）横浜 BUNTAI 及び横浜武道館の相互連携による活用に関すること
- （4）その他、上記の目的を達するために必要な協力に関すること

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に米国人宣教師が創立した横浜バプテスト神学校が源流。1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化、社会、法、経済、経営、理工、建築・環境、人間共生、教育、栄養、看護の11学部を設置する総合大学。

学生数 10,968名（2024年5月現在） 学長 こやま よしなり 巖也

取材等に関するお問合せ先

関東学院大学 広報課 日光 萌花
TEL:045-786-7049
kouhou@kanto-gakuin.ac.jp
横浜市金沢区六浦東1-50-1